レジメン名	ペムブロリズマブ＋EC
がん種	乳癌

一般名	投与量	単位
ペムブロリズマブ	200	mg/body
エピルビシン	90	mg/㎡
シクロホスファミド	600	mg/㎡

3週間隔

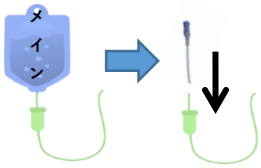
day 1 ・・・ 8 ・・・ 15 ・・・ 22 ・・・ 29 ・・・ 36 ・・・ 43 ・・・

1コース　2コース

治療内容

メイン　側管

曝露防止の観点より、あらかじめ
メインの輸液から側管用ルートの
プライミングを行い、びん針の先に
接続チューブをセットして準備する。



経過時間

0　:30　1　2　:30　3　:30　4　:30　5　:30

生食（250ml）

ルート確保

ルート確保用輸液は、所要時間に合わせて適宜速度調節する。
治療薬の投与中は中止可。
残破棄可。

最後は、針先が
抗癌剤を含まない輸液に

30分 ⓝ　キイトルーダ
生食(100ml)
0.2-5μmのフィルターを使用

生食(50ml)

等速フラッシュ

30分　パロノセトロン バッグ
アロカリス　1V
デキサート　2A

全開滴下　生食(50ml)

15分 ⓥ　エピルビシン注射液
生食（100ml）

30分 ⓘ　エンドキサン
生食（100ml）

15分　生食（50ml）